

# 狛江市 ごみ半減新聞

## K O M A E

Vol.53 平成27年5月

発行 狛江市環境部清掃課  
〒201-0004 狛江市岩戸北1-1-11  
狛江市ビン・缶リサイクルセンター内  
☎03-3488-5300(直通)  
ホームページ <http://www.city.komae.tokyo.jp/>

# ごみの中身を 調べました

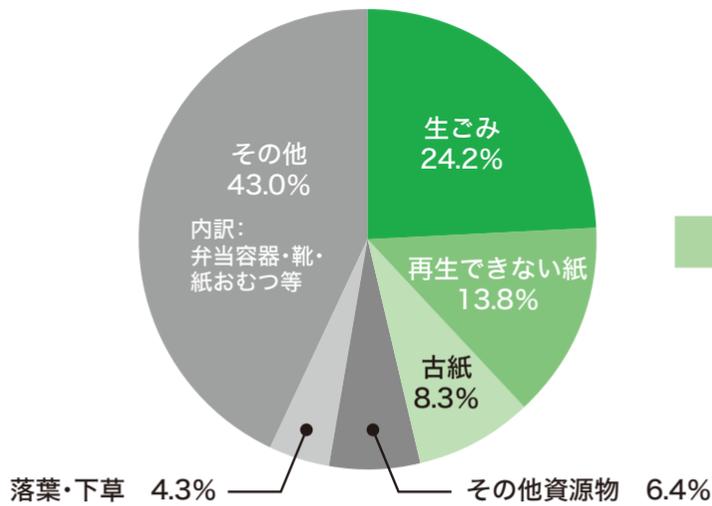
燃やせるごみの※1組成分析を平成27年3月31日(火)に狛江市ビン・缶リサイクルセンターで市民の皆さまに参加をいただき実施しました。組成分析は、ごみの排出内容を知っていただき、ごみの減量への意識や、今後の取り組みの参考とするために毎年実施しています。

※1 出されたごみを種別ごとに手作業で分別すること

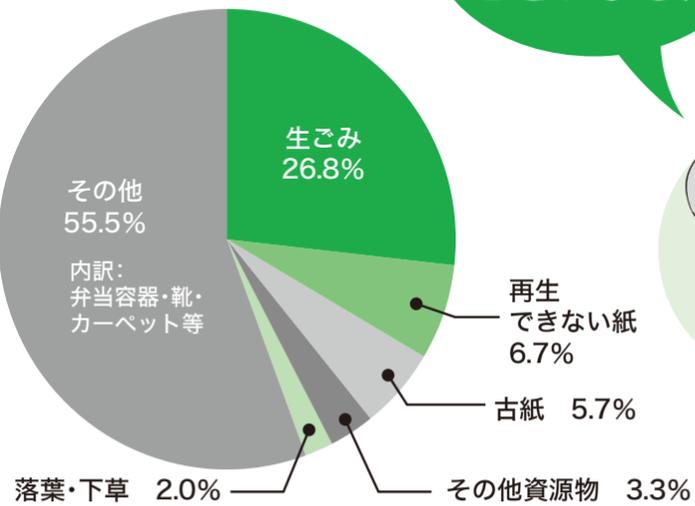
参加いただき  
ありがとうございました



平成25年度  
(平成26年3月31日実施)



平成26年度  
(平成27年3月31日実施)



組成分析の結果、燃やせるごみの中に、期限切れの食材が生ごみとして捨てられていたり古紙などの資源物が混入していることが判明しました。生ごみは天日干しするなど水分を切ることで、もっと減らすことができます。

## もうひと工夫してみませんか

やってみよう!

- 野菜は洗う前に皮をむきましょう。(詳しくは2ページ「ムダなし料理」へ)
- 生ごみには水がかからないように、乾いている生ごみ用の入れ物を用意しましょう。
- お茶がらやコーヒーかすは一晩乾かしてから捨てましょう。
- 資源物は分別して、それぞれの資源物収集日に出してください。
- スプレー缶・炭酸ガスカートリッジ(美容・飲料水用等小型のもの)やライターは、発火物・びんの日にしてください。

皆さま一人ひとりのごみを減らす工夫が、ごみ処理費用の節約と税金の有効活用につながります。ご協力くださるようお願いいたします。



## ごみ出しルールを確認してください

ごみを収集するには、市民の皆さまのご協力が欠かせません。狛江市から出たごみは市内で処理することができないため、中間処理は稲城市にあるクリーンセンター多摩川、最終処分は日の出町にある二ツ塚処分場をお願いしています。次のことを確認していただき、ごみ・資源物等をお出しいただくようお願いいたします。

○ごみ等は収集日の朝午前8時までにお出しください  
(粗大ごみは午前8時30分です)

ごみ等の収集時間は、皆さまの家庭から出されるごみ・資源物の量、道路状況や天候等により多少前後することがございます。地域によっては、出されてから収集までに時間がかかる地域もあります。ご了承ください。

収集日以外に出されると、からす等に荒らされることや、不法投棄や放火等の犯罪被害にあうこともあります。必ず収集日に出すようお願いいたします。また、からす等対策として、ネット(ゴルフ場ネットの再利用(リユース)品。詳しくは3ページへ)を無料で貸し出しています。ご利用される方は清掃課までお越しください。

○1回に出せるごみ袋は5袋まで!!

収集日に家庭から出せる燃やせるごみ、燃やせないごみ袋の数は指定収集袋の大きさにかかわらず5袋までになります。

○分別していないごみは収集できません

市では、効率的にごみ・資源物が処理できるように12種類に分別して出していただくようお願いしています。発火性や有害性のあるものは必ずルールに従ってお出しください。誤って出されると収集や焼却の際に重大な事故につながる恐れがあります。

○事業者の方へ

各事業所から出されるごみは自己処理が原則です。狛江市で一般廃棄物収集・運搬の許可を持っている業者と直接契約し処理をお願いします。許可業者の一覧は狛江市のホームページをご覧ください。ただし、1回に出される袋の数が常時3袋以内の場合に限り「事業系ごみ指定収集袋」で市の家庭ごみの収集日に出すことができます。

# 市民の方が大賞を受賞しました 「ムダなし料理」を紹介します

私たちは、毎日たくさんものを使って便利な生活をしています。その反面、たくさんの資源を消費して製品をつくり、たくさんものを捨てています。しかし、地球にある資源には限りがあります。また、たくさん出たごみを処理するためには、ごみを燃やしたり、処分したりする場所を作らなければならないこ

となど、環境に大きな負荷を与えています。

この生活を変えて、将来の地球環境を守るためにもごみを出さない生活に切り替えていくことが大切です。ごみを出さない方法はたくさんあります。その中でも、簡単に作れておいしいムダなし料理レシピをご紹介します。

## 「かわかわ大根」(考案者: 岩戸南在住 勝又さん)

### ●材料

- ・大根の皮(面取りしたかす) ・大根の葉
- ・鶏肉の皮(皮がないときはじゃこ)
- ・(かつお節のだしを取ったかす)

### ●調理方法

- ①大根の皮は太目の千切り、葉はざく切りにする。
- ②鶏皮は、5ミリの細切りにする。
- ③①をゴマ油で炒めた後、砂糖少々と酒を加え炒めていく。大根から水分が出てくるので炒め煮のようになる。(水分が足りない場合は少し水を加える)
- ④②の皮は、フライパンに油を入れずに乾煎りしていくと皮から油がでてくるので、カリカリになるまで炒める。キツネ色になったらクッキングペーパーにとる。
- ⑤③の大根が柔らかくなったら、鶏皮を入れ醤油を少し入れて出来上がり。  
※かつお節のかすがあるときは、③に入れる。  
※鶏皮がない時は、じゃこを③に入れる。



このレシピは、去る3月14日に開催された※1第22回TAMAとことん討論会で「ムダなし料理」大賞を受賞しました。  
(※1 特定非営利法人東京・多摩リサイクル市民連邦と公益財団法人東京市町村自治調査会が実行委員会形式で主催)

## 「ムダなし料理」 レシピ大募集

野菜や果物がたくさん手に入ったとき、作ったお料理が残ってしまったときなど、生ごみとして捨ててしまわず、ちょっとした工夫でもう一品!!ぜひあなたのお料理レシピを教えてください。(詳しくは、下段「ごみ減量アイデアを募集します」をご覧ください。)

## 生ごみ処理機等の購入費を助成しています!!

それでも出る生ごみは、生ごみ処理機等を使って、生ごみダイエットをしてみませんか。

### 申請から助成まで

- ①購入前に清掃課で申請
- ②申請後、30日以内に購入
- ③購入後、領収書(販売証明書)・製品保証書・振込先口座番号等のわかるもの・印鑑を持参のうえ、清掃課で請求手続き
- ④市から決定通知書を送付し、指定口座に助成金額を振り込み

### ●生ごみ処理機

購入金額の1/2(100円未満切り捨て)を助成  
上限金額・・・電動式18,000円、非電動式3,000円  
※1世帯に1基まで

### ●生ごみ堆肥化容器(コンポスト)

購入金額の一部または全部を助成  
上限金額・・・3,000円  
※1世帯に2基まで

※ディスプレイ型は対象になりません。

## ごみ減量アイデアを募集します

市では、ごみ減量のために各家庭で継続して行っている取り組みや工夫していることなど、実践的なアイデアを募集します。より一層のごみ減量のきっかけとなるよう、多くの市民の皆さまのご応募をお待ちしています。

### 【応募資格】 市内在住の方

【発表】 応募されたアイデアは、今後のごみ半減新聞などで随時紹介します。

※応募状況等により、掲載できない場合があります。

【応募方法】 住所・氏名(ふりがな)・電話番号・アイデア(おおむね200~400字程度)を明記し、郵送・メールまたは直接、清掃課(〒201-0004 狛江市岩戸北1-1-11 狛江市ビン・缶リサイクルセンター内)へ。メールアドレス: seisok@city.komae.lg.jp

◆市では、地球にやさしくご家庭ですぐできそうな実践的なごみ減量アイデアを、ごみ半減新聞などで発表していく予定です。ぜひ、ごみ減量の参考としてください。

# 4R運動に 取り組みましょ

ごみ減量のための「4R」には優先順位があります。環境面に負担がかかり多額の費用を要するリサイクルは最後の手段とし、リサイクル以外のリフューズ・リデュース・リユースを優先することが重要です。

ごみ減量には、普段の生活を振り返って、私たち一人ひとりがごみを減らす意識を持つことが大切です。ごみ減量のため4R運動に取り組みましょ。

4R運動に  
取り組み  
ましょ



狛江市環境マスコット  
えこまん

## 1 リフューズ Refuse (発生回避)

ごみになるものを買わない、断ること。  
・マイバックを持参してレジ袋を断る。



## 2 リデュース Reduce (排出抑制)

ごみの量を減らすこと。  
・「生ごみダイエット」をしてごみを減量する。  
・詰め替えのできる製品を利用する。  
・長く使える製品を選んで購入する。



## 3 リユース Reuse (再使用)

使ったものを廃棄せずに、そのまま使うこと。  
・物は修理して使う。  
・リターナブル容器の再使用。  
・フリーマーケット等の活用。



## 4 リサイクル Recycle (再生利用)

使ったものを廃棄せずに再び資源として利用すること。  
・古紙や使用済みペットボトル等から作られる再生品の利用。



4R運動の取り組みに皆さまのご理解とご協力をお願いします。

### 第9回 古布リサイクル作品展示会のお知らせ

〈日 時〉 平成27年6月10日(水)・11日(木) 午前10時から午後4時まで(11日は、午後3時まで)

〈場 所〉 狛江市ビン・缶リサイクルセンター

【体験コーナー】 廃油で石けん作り 無料 (10日のみ午後1時から)、  
裂き織り・小物作り 各300円(両日)

1年間の作品の集大成を展示します。

皆さまの参加を  
おまちしております。

# 集団回収をご存じですか？

団体で市に登録し、分別した資源物をとりまとめて回収業者に引き渡すと、引き渡した量に応じて市から「資源物集団回収事業奨励金」が交付されます。町内会や自治会など、おおむね20世帯以上の営利を目的としない団体であれば参加できます。詳しくは清掃課までお問い合わせください。

## 集団回収を活用するとこんなメリットがあります

奨励金として収集した量に応じて1kgあたり10円を団体にお支払いします。

## なぜ集団回収で奨励金を払ってもお願いするのか

市で収集すると、平成25年度資源物の種類ごと1kgあたりの処理経費は次のようになります。

<p><b>金 属</b></p> <p>43.16円/kg</p>	<p><b>ビン・缶</b></p> <p>73.17円/kg</p>
<p><b>ペットボトル</b></p> <p>184.71円/kg</p>	<p><b>古紙・古布</b></p> <p>25.06円/kg</p>

資源物も多くの処理経費がかかっています。集団回収を活用していただくことで、これらの費用が大幅に節約できます。参加団体でも活動資金にゆとりができます。また、集団回収を通じて地域のつながりや交流ができます。ぜひご検討を!!

### 集団回収の流れ



# 第7回使用済小型家電のイベント回収イベント

今年度も、ごみ減量と資源の有効利用のため、使用済小型家電製品の実験回収をおこないます。たくさんのご参加お待ちしております。

**実施日時** 平成27年5月31日(日)午前10時から午後2時まで

**実施場所** 「市役所前市民ひろば」にて受付

- ・ご自身で、受付窓口までお持ちください。
- ・携帯電話等の個人情報情報は必ず消去してください。
- ・外箱や包装・発泡スチロール・説明書等は回収できません。
- ・乾電池や蛍光灯管は、取り外して有害ごみとして通常の収集日にお出しください。
- ・燃料などの発火物は、必ず抜き取ったうえでお持ちください。
- ・車や自転車で来場される方は、周辺道路等への違法駐車・迷惑駐輪はおやめください。

## 回収できるもの

### 家庭で使用していた家電製品

※ただし、対象品目表(15品目)を出される際は、「使用済小型電子機器等の引渡しに関する同意書」に署名が必要となります。対象品目表(15品目)のうち、縦15センチ、横30センチの投入口に入るものについては、狛江市ビン・缶リサイクルセンター内にある清掃課窓口でも、平日(土・日・祝日等を除く)午前8時30分から午後5時まで、実験回収を実施しております。

対象品目表(15品目)	
1	携帯電話(PHS端末含む)
2	タブレット型情報通信端末
3	パソコン(ノート型)
4	デジタルカメラ
5	ビデオカメラ (ポータブルビデオカメラ)
6	ゲーム機(携帯型・据置型)
7	デジタル等携帯音楽プレーヤー (CD・MDプレーヤー含む)
8	携帯型映像用機器 (ポータブルDVDプレーヤー含む)
9	電子辞書
10	携帯型ラジオ
11	ポータブルカーナビ
12	ETCユニット
13	ICレコーダー
14	電卓
15	補助記憶装置 (USBメモリ・メモリーカードなど)

## 回収できないもの

- ・家電リサイクル法対象商品  
(テレビ・エアコン・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機)
  - ・主に繊維製の家電製品(電気カーペット・電気毛布など)
  - ・主に木製の家電製品(こたつ・木製枠のスピーカーなど)
  - ・事業で使用していた家電製品
- ※詳しくは清掃課にお問い合わせください。

## 対象者

アンケート調査にご協力いただける市民の方



平成27年3月15日(日)第6回も盛況でした



市庁舎駐車場は有料になります。  
(アンケート回答者は1時間無料)

# クリーンセンター多摩川の 見学へ行ってみよう!! ごみ処理の流れを見てみませんか?

毎日出る狛江市のごみは、稲城市にあるクリーンセンター多摩川で処理しています。

この施設は、ごみを処理するだけでなく、燃やす時に発生する熱エネルギーを利用して作られた蒸気等による発電を行い、環境への負荷を減らしています。  
燃やせないごみや粗大ごみの中から鉄やアルミなどの資源物を回収しています。この処理風景を実際に見てみませんか? 個人での見学もできますので、直接お問い合わせください。

## 申し込み方法等

〈見学日〉 事前に予約が必要です。 平日 午前9時から午後3時まで

(土日祝日、祝日と12月29日から1月3日は除く)

〈申し込み〉 2ヶ月前から受付。団体または個人。

事前に電話で平日午前9時から午後5時までの間にお問い合わせください。

〈問い合わせ先〉 東京都稲城市大丸1-528番地 多摩川衛生組合総務課総務係

〈電話〉 042-1377-13601

〈交通アクセス〉 JR南武線「南多摩駅」から徒歩約25分。バスでのアクセスはありません。



■クリーンセンター多摩川  
多摩川衛生組合(狛江市・稲城市・府中市・国立市で構成する一部事務組合)が運営するごみ処理施設。  
※ホームページ <http://www.union-tamagawa.jp/>  
予約は電話でお願いします。

